令和7年(2025)
3/15
No.2018
毎月1・15日発行

広報おおがき

市民の誓い　私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

市マスコットキャラクター
おがっきぃ＆おあむちゃん

子どもの居場所づくりシンポジウム

～地域の皆さんとの共創・共育てによる大垣らしい居場所づくり～

こどもまんなかの、大垣らしい子どもの居場所づくりにつなげる「子どもの居場所づくりシンポジウム」を２月22日に、岐阜協立大学北方キャンパスで開催しました＝写真＝。

地域の皆さんとの共創・共育てにより、子どもたちが主体的に過ごすことができる「子どもの居場所づくり」を進めるため、岐阜協立大学と連携して、初めて実施したものです。

基調講演では、石田市長が大垣市の子育て支援の取り組みを紹介し、続いて実施したパネルディスカッションでは、行政、教育、子育て支援団体、居場所づくり団体のそれぞれの立場から「子どもの居場所のもつ意味」や「子どもの居場所を広げるための取り組み」についての意見交換を行いました。

子どもを取り巻く環境が大きく変わり、多様な居場所が求められる中、子どもの声や意見を聴きながら居場所づくりを行うことの重要性についてなどの意見がありました。

最後に、子どもの居場所づくり団体の活動事例報告も行いました。

第１回市議会定例会が開会

新年度予算など46議案を審議

第１回市議会定例会が３月３日、開会されました。

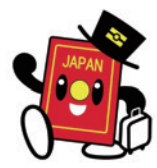
この日、会期を３月18日までの16日間と決めた後、「大垣市功労章を授与することについて」と人事案件２件を先議。６人に市功労章を贈ることを決め（詳細は本紙２面に掲載）、大垣地域公平委員会委員に上田和男氏（新任）を選任、人権擁護委員候補者に谷口圭子氏（新任）を推薦することにそれぞれ同意しました。

続いて、令和７年度一般会計予算など43議案が一括上程され、石田市長が市政運営に対する所信を述べたほか、予算編成の基本方針や各議案の提案理由を説明しました。

各議案は最終日の18日に行われる本会議で採決される予定です。

３月24日から、パスポートの「新規申請」

オンラインでも可能に！



パスポートのイメージキャラクター「パスポくん」

３月24日から、パスポートの更新申請に加えて、新規申請においても、オンラインによる申請ができるようになります。

また、旅券法施行令の改正に伴い、旅券発給手数料や旅券の受け取りまでの期間も変更されます。

オンラインでの申請方法など詳しくは、政府広報ＨＰをご覧いただくか、窓口サービス課（☎47－8756）へ。

政府広報ＨＰ

▶**旅券発給手数料（県収入証紙）**／【書面】2,300円【オンライン】1,900円
※別途、有効期間に応じた収入印紙が必要

▶**受け取りまでの期間**／【県旅券センター】８日【市町村窓口】11日
※いずれも申請日（窓口時間外の場合は翌日）から数えた平日の日数

３月15日号　主な内容

▶市功労章の受章者紹介、市民大賞・少年スポーツ賞の受賞者紹介、大垣市長選挙のお知らせ など　…２～３Ｐ
▶春分の日（3/20）のごみ収集変更、市の予算執行状況 など　…４～５Ｐ
▶募集・講座のお知らせ など　…６～７Ｐ
▶催しのお知らせ、市民伝言板 など　…８～９Ｐ
▶健康ガイド　…10～11Ｐ
▶すのまた桜まつり、かわまちテラス など　…12Ｐ

芭蕉筆「蛤の」句懐紙 市重要文化財に指定

芭蕉筆「蛤の」句懐紙が２月26日、市重要文化財に指定されました。

この作品は、松尾芭蕉の代表的な紀行作品である『奥の細道』のむすびの句「蛤のふたみに別行（わかれゆく）秋ぞ」を記した懐紙に、蛤を描いた切紙（きりがみ）が貼付（ちょうふ）された掛軸＝写真＝です。

元禄２年（1689年）の大垣出立（しゅったつ）からさほど遠くない時期に、芭蕉が記した懐紙であると考えられます。

奥の細道むすびの地である本市にとって、高い価値を有する歴史文化資料であり、この貴重な文化財の保護と活用に一層努めていきます。

詳しくは、文化振興課（☎47－7202）へ。

発行・編集／大垣市企画部秘書広報課　〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2-29　☎〈0584〉81-4111　FAX〈0584〉81-4460　【市HP】https://www.city.ogaki.lg.jp/